菊地 弘（きくちひろし）

生年月日

東京市小石川区（現東京都文京区）、一九三二年四月七日生

学　歴

一九五六年三月　早稲田大学第一文学部文学科国文学専修卒業

一九五八年三月　早稲田大学大学院文学研究科日本文学修士課程修了

職　歴

一九五八年四月　実践商業高等学校教諭

一九六二年四月　共立女子高等学校教諭

一九六八年四月　跡見学園短期大学文科専任講師

一九七〇年四月　跡見学園女子大学国文学科兼任講師

一九七一年四月　助教授昇格

一九七四年四月　跡見学園女子大学移籍

一九七六年四月　教授昇格　現在に至る

この間、公立都留文科大学、立正大学、駒沢大学、早稲田大学、武蔵野女子大学の非常勤講師をつとめる。

教務部長、事務局長、図書館長をつとめた。

業　績

【著　書】

『芥川龍之介――意識と方法――』（一九八二・一〇・二五、明治書院）

『有島武郎』（一九八六・一〇・二五、審美社）

『芥川龍之介――表現と存在――』（一九九四・一・二〇、明治書院）

【編　著】

『日本文学研究大成・芥川龍之介Ⅰ』（一九九四・九・三〇、国書刊行会）

『日本文学研究大成・芥川龍之介Ⅱ』（一九九五・九・二七、国書刊行会）

【共　著】

『芥川龍之介研究』（一九八一・三・五、明治書院）

『芥川龍之介事典』（一九八五・一二・一五、明治書院）

『対照読解　芥川龍之介〈ことば〉の仕組み』（一九九五・一二・二五、蒼丘書林）

単行本所収の論文、学術雑誌掲載の論文、書評、注釈、年譜作製などは、省いた。

笹本　孝（ささもとたかし）

生年月日
一九三三年一月一九日

学　歴
一九六三年三月　早稲田大学文学部仏文学科卒業
一九六七年三月　早稲田大学大学院文学研究科仏文学専攻修士課程修了
一九七五年三月　早稲田大学大学院文学研究科仏文学専攻博士課程単位取得満期退学、文学修士

職　歴
一九七五年四月　跡見学園女子大学専任講師
一九七七年四月　跡見学園女子大学助教授
一九八二年四月　跡見学園女子大学教授に就任する

この間、武蔵野美術大学、大東文化大学非常勤講師、日本大学芸術学部、跡見学園短期大学、國學院大学、大妻女子大学の非常勤講師を歴任

主要業績
【論　文】
「ナジャにおける映像について」『ヨーロッパ文芸』（早稲田大学、一九六八・三・三〇）
「都市文学としての『ナジャ』」『跡見学園女子大学紀要　第一八号』（跡見学園女子大学、一九八五・三・一五）
「秘教の森の妖精たち—アンドレ・ブルトンの人間像にかえて」『跡見学園女子大学美学・美術史学科報　第二三号』（跡見学園女子大学、一九九五・三・一八）
「ジャン・ジャンセンの世界——光、孤独、静かさと祈りと」『跡見学園女子大学美学・美術史学科報　第二九号』（跡見学園女子大学、二〇〇〇・三・一五）

【評　論】
雑誌『みずえ』（美術出版社、一九七一）、『美術生活』（芸術生活社、一九七三）等々に、G・デ・キリコに関する文を寄稿

【翻　訳】
（単著）

G・デ・キリコ『エブドメロス』（思潮社、一九七〇）
R・デセーニュ『ナイフの泪』（『思潮2号』思潮社、一九七〇）
P・L・バロー『狂った女たち』（『思潮3号』思潮社、一九七〇）
H・トロワイヤ『エグルティエール家の人びと』（サイマル出版会、一九七三）
サンペ・ゴシーニ『プチ・ニコラ』全3冊（牧神社、一九七四～一九七六）のち5冊の普及版となる
R・テブナン『伝説の国』（白水社：クセジュ文庫、一九七七）
A・ブルトン『狂気の愛』（思潮社、一九八八）

（共著）
F・オードワン『シュルレアリストたち』（白水社、一九七七）
G・D・キリコ『回想録』（翻訳、解説）（立風書房、一九八〇）

「シュルレアリスムの思想」（『シュルレアリスム読本3』、思潮社、一九八一）
「シュルレアリスムの資料」（『シュルレアリスム読本4』、思潮社、一九八一）
JL・ベドゥーアン『ブルトン詩集』（思潮社、一九九四）
『カラー・ドキュメント・図説・デ・キリコの生涯』（ヴィヴァン二五）（翻訳、解説）（講談社、一九九六）

学会・社会活動
日本フランス語フランス文学会会員
日本フランス語フランス文学関東学会会員
早稲田大学フランス文学会会員

町田　榮（まちださかえ）

生年月日

一九三二年九月八日、群馬県富岡市に生れる。

学　歴

早稲田大学第一文学部文学科国文学専修卒業、同大学院日本文学研究科修士課程終了、文学修士

職　歴

高崎市立女子高校・群馬県立高崎女子高校教諭

一九八〇年四月一日より跡見学園女子大学助教授・教授

二〇〇三年三月三十一日付退職

この間、東洋大学短期大学・早稲田大学・放送大学・国文学研究資料館・群馬県立女子大学の非常勤講師を歴任

業　績

『志賀直哉全集』の編集

紅野敏郎・町田榮編著『志賀直哉「暗夜行路」を読む』（一九八五・七・一五刊、青英社）

共同研究『国文学研究論文に見られる研究語彙の調査研究』（一九九二・三刊、国文学研究資料館）

町田榮編著『日本文学研究大成　志賀直哉』（一九九二・一〇・三〇刊、国書刊行会）

共同研究『国文学データベースのコンピュータ同義語辞書の基礎研究』（一九九五・三刊、国文学研究資料館）

町田榮編著『近代文学作品論集成5　志賀直哉「暗夜行路」作品論集』（二〇〇一・一〇刊、クレス出版）

他、論文多数

受　賞

群馬県文学賞［評論部門］（一九七二・一一・三受賞、群馬県教育委員会・群馬県文学会議）

窪田空穂賞（一九七二・一一・一一受賞、早稲田大学国文学会）

専攻分野

日本近代文学、大正・昭和期の文学、白樺派文学、志賀直哉文学